

川崎マリーンロータリークラブ



2024~25年度 RIテーマ



2024-2025年度 RI会長
ステファニー・アーチック

例会 毎週木曜日12:30

例会場 煌蘭 ダイスビル6 F

TEL : 044-245-0018

事務局 〒210-0004 川崎市川崎区大島1-26-13-1F

TEL : 044-200-9249 FAX : 044-200-9252

E-mail marin-rc@eagle.ocn.ne.jp



会長
伊藤恒満



副会長
林 伸彦



幹事
石田 生

- ★司会 峰 孝之 会員
- ★点鐘 伊藤 恒満 会長
- ★ロータリーソング「国家 君が代」「奉仕の理想」
指揮者：中條 藝立 会員 ピアノ：野口 四郎 会員

ゲスト紹介 伊藤恒満 会長



ロータリー米山奨学生
東京都市大学 在籍
チャウダリウルミラ 様

今後の予定

- 6月12日 ~13日 一泊移動例会
- 19日 理事役員・委員長退任あいさつ
新旧ガバナー補佐ご来訪
- 26日 三役退任あいさつ

次年度7月の予定

- 7月 3日 三役就任あいさつ
- 10日 理事役員、委員長あいさつ
- 17日 クラブ協議会
- 24日 休会(定款細則 祝日週)
- 31日 ガバナー公式訪問

ビジター紹介

ありません。

委員会報告

- トウアン君を支える川崎マリーンRC
ロータリアン有志の会 増田会員
クマイントウアン君へ対する月額5万円の奨学金の
件、ご協力いただける方はお声がけください。
- ロータリー広報雑誌 松中会員
今年度最後の広報雑誌の報告となりました。
今月も様々な状況がわかります。特集には
ロータリーソングのこと、規定審議会のことが
掲載されています。皆さん一読してください。
- 親睦活動委員会 委員長特別補佐 野口会員
6月12、13日の「一泊移動例会」ハイキングに
ご参加される方は集合時間をご確認ください。
日時：令和7年6月12日
場所：箱根玄関口、アジサイの寺を訪ねる
集合：①JR川崎駅 時計台 9:00AM
(9:07の電車に乗車予定)
②小田急線・箱根湯本改札口 10:42AM



5月27日 ロータリー米山奨学生 歓送迎会 @シーハーズ

今年度3月まで米山奨学生だったクマイントウアンさんの
送別会と4月より米山奨学生になったチャウダリウルミラ
さんの歓迎会を開催しました。
トウアンさんの妹さんもいらっしやいました。



出席報告 森山宏之 会員

会員数	出席率 該当者	出席者	欠席者	ホームクラブ 出席率	メーク アップ	修正 出席率
34	29	24	5	82.76	3	93.10
(備考)						

会長報告 伊藤恒満 会長

- 先月受付した「ミャンマー中部大地震被災地救援基金」
は21,000円を送金した。
ご協力してくださった方、ありがとうございました。

幹事報告 石田 生 幹事

- 次年度の会費納入依頼書を事務局より郵送した。
納入期限を確認のうえ入金をお願いします。
- 奥様へのお花のお届けの確認をお願いします。
変更がある場合は事務局まで連絡をしてください。

*近隣RCからのお知らせ

○ありません

*週報を送ってくださったRC

○ありません

- ◆ 島田会員
今日は私のつたない卓話です。どうぞお休みください。
- ◆ 野口会員
島田さん、卓話楽しみにしています。
- ◆ 鈴木会員
島田さん、第2回目のお話、楽しみにしております。
- ◆ 増田(敏)会員
5月27日、ウルミラさん歓迎、トゥアン君送別会へのご参加の皆さまお疲れ様でした。
トゥアン君には2回目のクラブ奨学金を野口さんより授与して頂きました。♡感謝 ♡
- ◆ 内田会員
過日は私の学芸会の発表に御参加いただいた皆様本当にありがとうございました。
また、先日母が亡くなりクラブより弔慰金をいただきありがとうございました。
- ◆ 増田(洋)会員
先日の妻の誕生日に可憐なお花を頂戴しました。
ありがとうございました。
- ◆ 山崎会員
米山奨学生ウルミラさん、ようこそ！！
来週は1泊移動例会になります。参加する皆様よろしくお祈りします。島田さん第2弾の卓話、楽しみにしていました。
- ◆ 松下会員
島田さん本日の卓話よろしくお祈りします。
ウルミラさんようこそ！元氣よく行きましょう。
- ◆ 三役(伊藤会長 林副会長 石田幹事)
島田さん、前回の続き「マリーンの誕生と生い立ち」宜しくお願い致します。

本日のニコニコ 23,000円

累計金額 584,000円

本日の卓話



会員卓話
創立メンバー
島田 精二 会員

『川崎マリーンロータリークラブの誕生と生い立ち』

川崎マリーンロータリークラブの誕生と生い立ち
～島田精二の記憶と記録から～

『ロータリーボイス』に注目している。
米国オクラホマ州OKCサンライズRCご所属のマーチン・ボスティック・ジュニアさんの投稿。
論争の多い今日の社会では、政治的・社会的な議論で自分の支持を表明したり、誰かの考えや発言、行動を批判したりするために、ロータリアンが「四つのテスト」を利用することがあります。
意見が対立する双方の会員が、互いに「四つのテスト」を使って自分の主張を裏付けたり、相手をおとしめたりすることもあります。ソーシャルメディアでも、「四つのテスト」に背くと思われることについて意見し、そこにほかの人が意見や侮辱を追加していくといった状況です。

そうすることがロータリーに対する人びとの認識にどのような影響を与えるか、ほとんど考えもしない。
そこで私は、基本的にこう考えるのです。

「四つのテスト」は鏡。窓ではない。
私たちは「四つのテスト」をとおして他人を見るのではなく、自分自身の考え、意見、行動を考えるべきです。

このテストは私たちが自分自身について判断するための鏡であって、他人を判断するための窓にはいけません。「ある考え、意見、行動が四つのテストに背くと判断したら、それは間違っていると説明するのがロータリアンの義務だ」という話を私は聞いたことがあります。

また、さまざま話題において、論点を支持するために「四つのテスト」が引き合いに出されることがあります(それらの中には支持しがたいものもあります)。さらにネットでは、あらゆる思想や概念を支持するために、大量のいわゆる“事実”で議論の足場を固めるということも行われています。「四つのテスト」とはそういうものではないと思います。考えをどう評価するかということより、お互いにどのように接するかということと、「四つのテスト」は語っているのだと思います。

もちろん、「四つのテスト」を守ることは簡単ではありません。「言行はこれに照らしてから」とあるように、自分がどのような考えをもっていても、大切なのは、その考えの下にどう行動するかということになります。例えば、「この人は好きじゃない」という思いがある場合、そこで何を行うべきか。私たちは、そういう思いや、自分を満足させるための否定的な行動にでたいという欲を払いのけることができます。逆に、相手に何かを言ったり、ほかの人に考えを伝えることもできます。

この点においてソーシャルメディアは物事を歪めてしまい、自分の考えに同調するコメントであれば、否定的で辛辣、または偽りであっても受け入れられてしまうのです。

「四つのテスト」の名の下にそのようなコメントが投稿されたとしたら、それは明らかに公平ではなく、好意と友情を深めることなど絶対に不可能です。

そう考えると、政治的または社会的な物事について論じるときに「四つのテスト」に触れることは、それ自体がこのテストに背くことだと思うのです。人の見解に反対し、非難を浴びせながら、ある立場を支持するために「四つのテスト」を利用することなど決してあってはなりません。

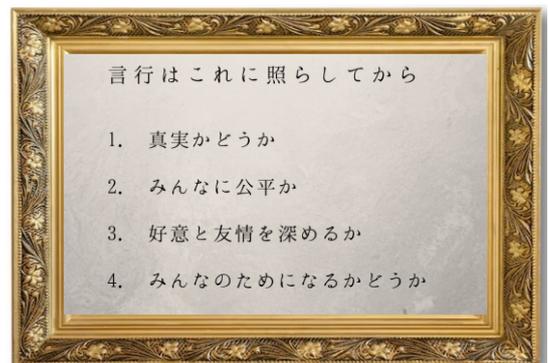
私たちは、すべての友人に「四つのテスト」について学んでもらう必要があります。

説き伏せる必要はありません。ロータリーは、非政治的、非宗教的な組織であることを自負しています。

だからこそ、ロータリーは政府や宗教団体が踏み入ることができない領域でも活動してくることができたのです。倫理的かつ道徳的な「四つのテスト」を武器に互いを傷つけ、ロータリーの評判を汚すことはやめたいものです。

ロータリーボイス ～世界で行動する人びとの体験談とストーリー～より

「四つのテスト」は自分自身、自分の会社、そして自分が所属するクラブの考えや活動の妥当性を判断する基準、わが身を振り返る鏡として使用すれば、今日の社会でも有効性を保持し、かつ実効性のあるものとなるのではないのでしょうか。「四つのテスト」は例会場に掲げていただきたいと思います。



言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか